

《企業紹介》

同社はベトナムの大手卸売企業である。1997 年の創業以来、海外の著名ブランドがベトナム市場へ進出する際に、ベトナム固有の市場特性を踏まえた販売体制の構築を、商品の輸入からマーケティング、物流、アフターケアまでを一気通貫で最適にサポートするというサービス（マーケット・イクスパンジョン・サービス）の提供で実績を挙げてきた。その結果、アップル、シャオミ、レノボ、リコー、富士ゼロックスなど世界的なテクノロジーブランドの正規販売代理店となっている。

同社は 2025 年 4 月、ブランドアイデンティティを「Truly Vietnam, Truly Market Builder」に一新した。卸売企業から飛躍し、ベトナム国民の真のニーズを掘り起こして新たなエコシステムを創造する市場開拓者への変革を目指すことを明確にしている。

《2026 年 4－6 月期業績》

2026 年 4－6 月期の売上高は前年同期比 26.9%増の 7.2 兆 VND（ベトナムドン）だった。ラップトップ PC・タブレットの売上高は、仕入コストの増加に見合った販売価格の引き上げが浸透し、同 37.1%増の 2.5 兆 VND となった。個人と法人共にパソコン価格の先高観は強く、販売数量も堅調だった。オフィス機器の売上高は、法人の積極的な ICT や AI 関連投資に支えられ、サーバーやネットワーク関連機器の需要が拡大したため同 47.2%増の 2.0 兆 VND と大きく伸びた。家電の売上高は、エアコン等の販売好調によって同 37.6%増の 4,760 億 VND となった。携帯電話の売上高は、中国シャオミの新モデルの販売開始やモトローラ製品の好調によって同 4.9%増の 2.0 兆 VND と増収を確保した。一方、消費財はヘルスケア製品の不振によって同 3.5%減の 2,180 億 VND となった。

ドル高や半導体価格上昇による仕入価格上昇の販売価格への転嫁がスムーズに進んだため、粗利益率は同 4.5%ポイント上昇の 13.0%となり、粗利益は同 93.5%増の 8,034 億 VND と大きく増加した。金融収支の受取超過額が前年同期の 848 億 VND から 337 億 VND に減少したが、販売費が同 40.2%増の 5,281 億 VND、一般管理費が同 19.6%増の 668 億 VND と、粗利益の増加ペースを大きく下回ったため、営業利益は同 171.4%増の 3,822 億 VND となった。税前利益は同 163.1%増の 3,875 億 VND、純利益は同 167.2%増の 3,093 億 VND となった。

図表1 四半期業績の推移(単位 十億VND)

	2025年4-6月期		2025年7-9月期		2025年10-12月期		2026年1-3月期		2026年4-6月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	5,731.4	14.4	7,390.6	18.7	7,990.1	36.4	8,500.2	54.0	7,273.3	26.9
ラップトップPC・タブレット	1,832.0	16.8	3,166.0	30.4	2,008.0	75.5	2,803.0	101.5	2,511.0	37.1
携帯電話	1,959.0	-11.8	1,953.0	-12.4	3,210.0	19.5	2,278.0	1.9	2,054.3	4.9
オフィス機器等	1,368.0	59.4	1,643.0	42.7	1,910.0	39.7	2,447.0	92.2	2,014.0	47.2
家電製品	346.0	73.9	427.0	94.1	567.0	55.8	722.0	80.0	476.0	37.6
消費財	226.0	39.5	202.0	2.5	295.0	-0.7	250.0	13.6	218.0	-3.5
粗利益	487.3	6.5	650.6	8.1	692.4	14.0	803.4	67.1	943.2	93.5
粗利益率(%・ポイント)	8.5	-0.6	8.8	-0.9	8.7	-1.7	9.5	0.7	13.0	4.5
金融収支(マイナスは収入)	-84.8	-	8.3	-	76.4	-	9.2	-	-33.7	-
販売費	376.6	31.7	409.4	-4.3	345.6	-3.1	493.6	113.9	528.1	40.2
一般管理費	55.9	-4.0	55.1	-17.2	58.0	-10.7	53.9	-2.7	66.8	19.6
営業利益	140.8	32.2	178.0	14.6	213.3	22.9	246.0	81.3	382.2	171.4
税前利益	147.3	30.5	193.5	30.7	211.2	11.8	256.7	87.3	387.5	163.1
純利益	115.8	29.6	166.4	36.7	159.2	13.4	200.2	89.0	309.3	167.2

出所 会社資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人資産運用業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260825

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

デジワールド(DGW)



《株価の推移》

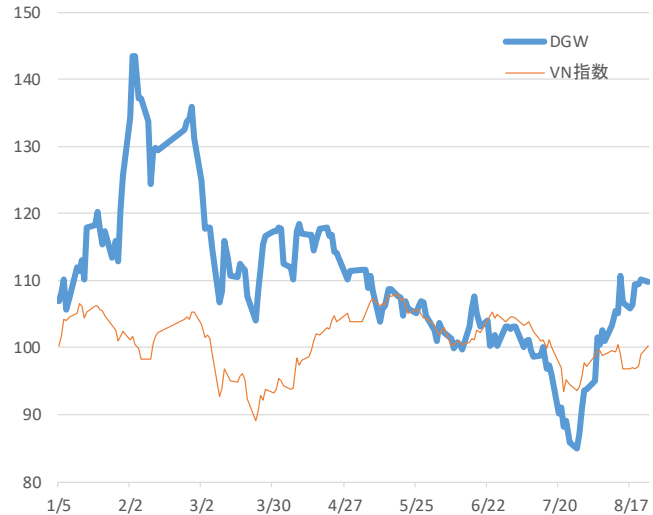
同社の株価と VN 指数を 2025 年末の終値を 100 としてそれぞれを指数化したものが図表 3 である。同社の株価は販売好調観測に支えられて 2 月にかけて大きく上昇し、VN 指数をアウトパフォームしたが、その後は下落傾向が継続し、8 月 7 日時点で VN 指数は 2025 年末比 0.2% の上昇となっているのに対し、同社は同 9.7% の上昇となっている。また、8 月 24 日終値 42,800VND で計算した時価総額は 9.4 兆 VND で、2025 年 12 月期実績の純利益 5,473 億 VND の 17 倍となっている。

同社は 2026 年 12 月期の売上高を前期比 18.3% 増の 31.5 兆 VND、純利益を同 20.6% 増の 6,600 億 VND と計画している。1—6 月累計実績の進捗率は売上高が 50%、純利益が 77%

となっている。特に利益面での進捗が目覚ましく、想定以上の粗利益率改善といった収益力向上が良好な進捗状況に貢献している可能性がある。

同社は 2025 年 12 月、H3C 社（サーバーなどのデジタルインフラ関連機器で世界トップクラスのシェアを持つ中国のグローバル IT 企業）とベトナム市場の開拓で提携し、ベトナムの情報機器需要動向の大きな変化に先んじて対応していた。このような需要の変化を先取りする対応が好業績の背景にあると考えられ、新しいブランドアイデンティティに基づいた業務の執行は順調とみられる。足元の好調が持続する蓋然性は一定程度あると考えることができるだろう。

図表2 株価推移



出所 各種データをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人資産運用業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260825

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。